【新春鎌倉号で行く！鎌倉・江ノ島ハイキング】

2020年1月4日(土)

■往　路

乗車・乗換駅	発時刻	着時刻
草加駅(準急長津田行)	7:51	7:55
新越谷/南越谷(鎌倉号)	8:08	9:54
鎌倉駅	－	2:03

■コースタイム(見学時間を含む)

チェックポイント	時刻	所要時間
鎌倉駅	10:00	－
鶴岡八幡宮	11:00	1:00
由比ガ浜	12:00	1:00
昼　食	13:00	1:00
江の島海岸	14:00	1:00
江の島	15:30	1:30
片瀬江ノ島駅	15:50	0:20
所要時間合計		5:50

■復　路

乗車・乗換駅	発時刻	着時刻
片瀬江ノ島(快急)	16:09	16:15
藤沢(JR東海道線)	16:19	16:58
品川(JR常磐線)	17:03	17:29
北千住	17:35	17:45
草加	－	1:36

交通費：4,170円

●参加者:名

佐々木広子様 松江在住73歳

鶴岡八幡宮:武家源氏、鎌倉武士の守護神。鎌倉初代将軍源頼朝ゆかりの神社として全国の八幡社の中では関東界隈で知名度が高く、近年では三大八幡宮の一社に入る。境内は国の史跡に指定。康平6年8月に河内国を本拠地とする河内源氏2代目の源頼義が、前九年の役での戦勝を祈願した京都の石清水八幡宮護国寺を鎌倉の由比郷鶴岡に鶴岡若宮として勧請したのが始まり。建保7年1月27日、源頼家の子で八幡宮の別当を務めていた公暁が銀杏の木に隠れて待ち伏せ、源実朝を殺害したという伝説があり隠れ銀杏という別名がある。昭和30年神奈川県の天然記念物に指定、鶴岡八幡宮のシンボルとして親しまれていた。樹齢800年とも1000年余ともいわれ、平成22年3月10日に、強風のために大銀杏は根元から倒れた。

江の島:神奈川県藤沢市にある湘南海岸から相模湾へと突き出た陸繋島。片瀬地区に属する。湘南を代表する景勝地であり、古くから観光名所となっている。周囲4km、標高60mほどの陸繋島である。三浦丘陵や多摩丘陵と同様に第三紀層の凝灰砂岩の上に関東ローム層が乗る地質。寿永元年に源頼朝の祈願により文覚が弁才天を勧請し、頼朝が鳥居を奉納したことをきっかけに、代々の将軍や御家人が参拝したといわれる。鎌倉時代以後も、その時々の為政者から聖域として保護され、参詣されてきた。落語の大山詣りに見られるように、江戸時代後期には江戸庶民の行楽地として大山－江の島－鎌倉－金沢八景を結ぶ観光ルートが流行した。

草加ハイキングの会

小野寺携帯:090-8059-9668